

# 台湾苗栗県旧山線レールバイクとしなの鉄道で 乗車券交流を開始しました！

しなの鉄道株式会社(本社:長野県上田市、代表取締役社長:玉木 淳 以下「しなの鉄道」)は、日本と台湾の相互交流を目的に、一般社団法人軽井沢観光協会と台湾苗栗県三義郷が本年6月に締結した「文化教育観光連携覚書」に基づく交流事業の一環として、苗栗県が本年8月8日から新しく運行を開始した「旧山線レールバイク」と、相互に使用済みの乗車券の無償交換を行う「乗車券交流」を同日より開始しました。

3月26日に台湾鉄路管理局との友好協定を受けた乗車券の交換事業に続くもので、日本と台湾双方の観光交流を更に促進すると共に、観光客誘致により沿線地域の発展に寄与することを目指します。

## 1. 実施内容

### (1) しなの鉄道

旧山線レールバイクの使用済みの乗車券を、しなの鉄道の駅窓口へ持参したお客さまを対象に、「SHINANO RAILWAY BANZAI 2-DAY PASS」を無償で交換します。

#### 【交換対象乗車券】

- ・旧山線レールバイク乗車券

#### 【交換可能駅】

軽井沢駅、中軽井沢駅、御代田駅、小諸駅、  
滋野駅、田中駅、大屋駅、信濃国分寺駅、  
上田駅、西上田駅、テクノさかき駅、坂城駅、  
戸倉駅、千曲駅、屋代駅

### (2) 旧山線レールバイク

しなの鉄道の使用済みの乗車券を、  
乗車券販売窓口へ持参したお客さまを対象に、  
「旧山線レールバイク乗車券を無償で交換します。

#### 【交換対象乗車券】

- ・ SHINANO RAILWAY BANZAI 2-DAY PASS
- ・ 軽井沢・長野フリーきっぷ(※しなの鉄道が発行したものに限り)

#### 【交換可能箇所】

勝興駅(レールバイクチケット交換場所)



▲ 旧山線レールバイク

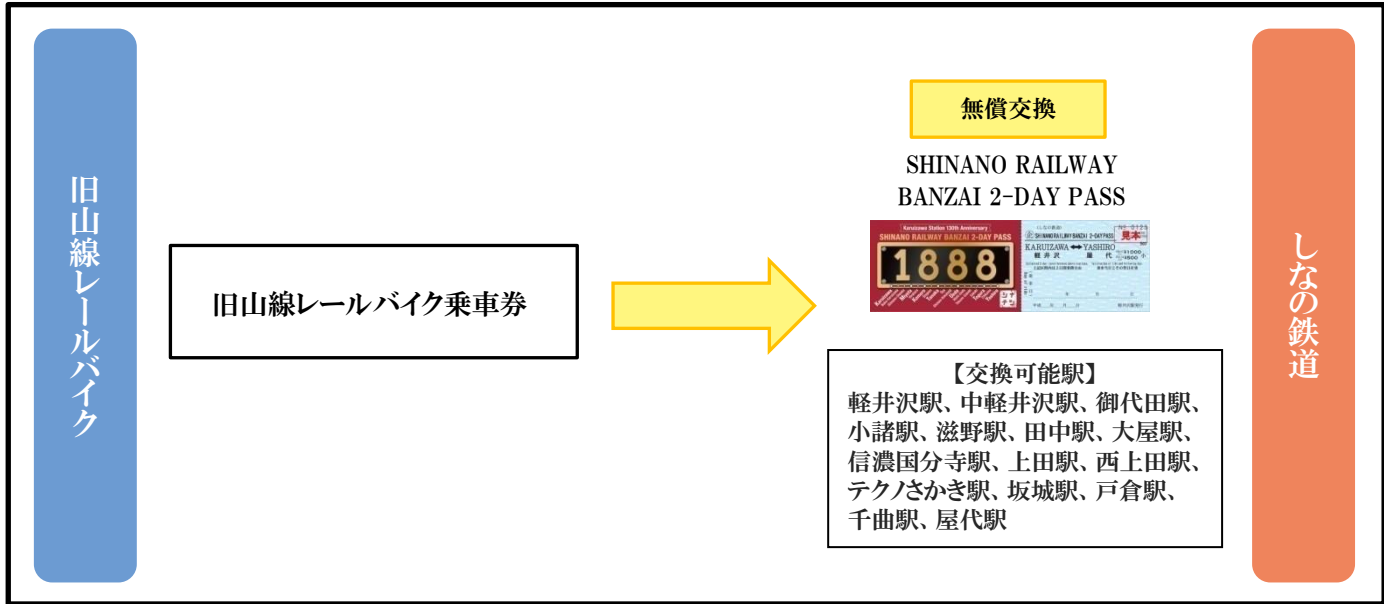
## 2. 実施期間

2018年8月8日(水)～2019年3月31日(日)

※実施期間は、2年間で最大2回まで延長する可能性があります。

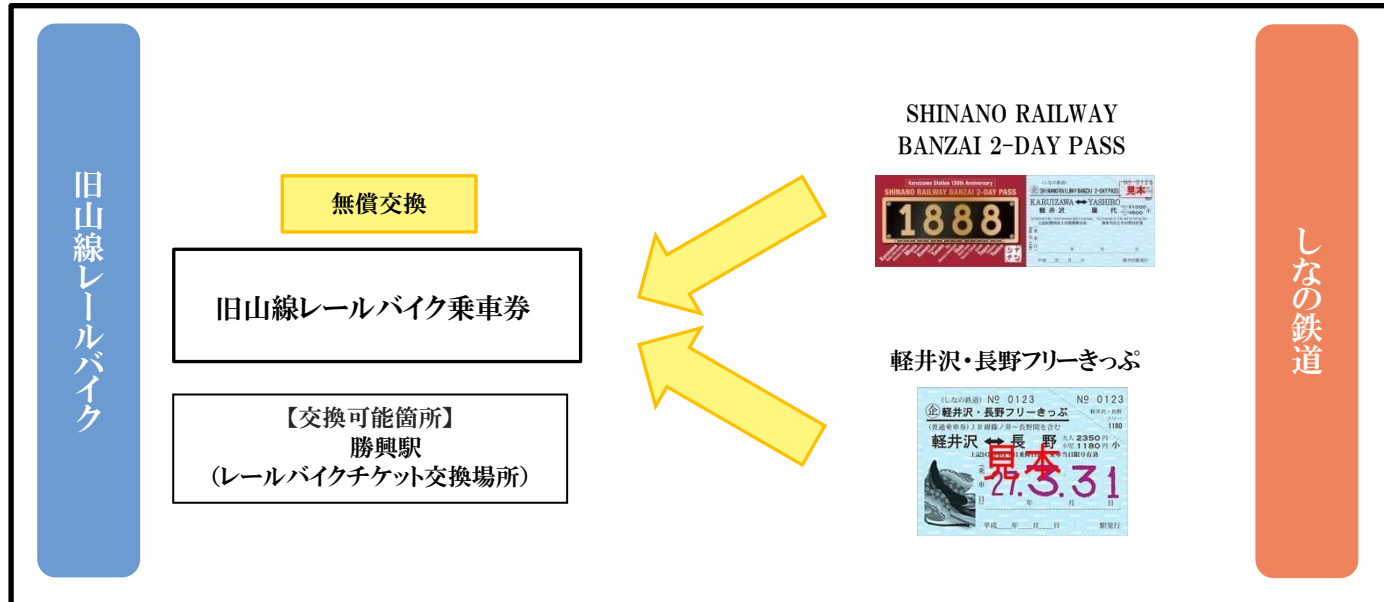
## ■乗車券交流イメージ

### ■しなの鉄道



- ※無償交換はお客様の国籍を問わず行います。
- ※お一人さま一回につき1枚限り交換が可能です。
- ※交換した乗車券の払い戻しはいたしません。

### ■旧山線レールバイク



- ※「軽井沢・長野フリーきっぷ」はしなの鉄道が発行したものに限り交換対象となります。
- ※お一人さま一回につき1枚限り交換が可能です。
- ※交換した乗車券の払い戻しはいたしません。

(参考)

## ・「文化教育観光連携覚書」

一般社団法人軽井沢観光協会と台湾苗栗県三義郷が、文化・教育・観光の交流促進を目的に、2018年6月に締結。両地区は「古い文化を大切に保存している」、「木工工芸がある」などの共通点があるとともに、「鉄道の遺構や遺産がある」こと、碓氷峠に残る旧信越本線の歴史遺産やしなの鉄道と台湾鐵路管理局・田中駅との連携も締結の契機となっている。

## ・旧山線

苗栗県三義郷から台中市后里区まで続く全長15.9キロメートルの日本統治時代に建設された路線。1998年の新線開通に伴い廃線となった。沿線には勝興、泰安の旧駅と龍騰断橋、鯉魚潭橋、大安溪橋の3鉄橋、8本のトンネルがある。特に「龍騰断橋」が有名で多くの観光客が訪れる。苗栗縣は廃止以降有効に活用されていなかった旧山線を観光資源にしようとして、台湾初のレールバイクを導入した。

運営会社: 舊山線鐵道自行車ホームページ <http://www.oml-railbike.com/index.php>

## ・交換対象乗車券

## ■SHINANO RAILWAY BANZAI 2-DAY PASS



## 1. 設定区間

しなの鉄道線 軽井沢駅－屋代駅間

## 2. 効力

設定区間を連続する2日間乗り降り自由

## ■台湾苗栗県旧山線レールバイク乗車券



※レールバイク乗車券は券面デザインが変更となる可能性があります。

## ■軽井沢・長野フリーきっぷ



## 1. 設定区間

しなの鉄道線 軽井沢駅－JR信越本線 長野駅間

## 2. 効力

設定区間を乗車日当日に限り乗り降り自由

※画像はすべてイメージです。

しなの鉄道株式会社

〒386-0018

長野県上田市常田1-3-39

◇本件に関するお問い合わせ先

経営企画課 (担当: 小林、山本)

TEL: 0268-21-4701 (平日8:30~17:30)